

2017年1月

- 6日 豊中商工会議所新年互礼会
- 8日 消防出初式
- 9日 成人式記念式典
- 11日 豊中えびす祭福餅授け
- 13日 「第8回豊中市都市デザイン賞」表彰式典・シンポジウム
- 14日 選挙応援(滋賀県高島市)・上野連合自治会役員会
- 15日 新春上野フェスタ
- 17日 選挙応援(大阪府茨木市)
- 18日 総合計画等調査特別委員会 傍聴 ※
- 20日 豊中こども食堂フォーラム  
豊中市私立幼稚園連合会・民間保育園連合会新年互礼会
- 21日 とよなか国際交流協会「新春のつどい」
- 22日 豊中市日中友好協会一般社団法人設立、新春交流の集い
- 25日 空港問題調査特別委員会 傍聴 ※
- 28日 前向きサロン(市政報告会)  
(仮称)とよなか大学院開設プレ事業ワークショップ
- 29日 餅つき大会



2017年2月

- 1日 空港問題調査特別委員会 委員懇談会 ※
- 4日 地域子ども教室野鳥観察会・上野連合自治会役員会
- 7日 豊中市伊丹市クリーンランド議会 ※
- 8日 無所属の会会派視察(沖縄県沖縄市)
- 9日 無所属の会会派視察(沖縄県うるま市)
- 10日 無所属の会会派視察(沖縄県那覇市)
- 11日 前向きサロン意見交換会
- 12日 とよなか地域教育コミュニティフォーラム
- 13日 総合教育会議 傍聴
- 16日 空港問題調査特別委員会 傍聴 ※



- 17日 議会運営委員会 傍聴 ※  
大阪大学公共政策研究会主催「これからの老後生活を考える」
- 18日 (仮称)南部コラボセンター整備に関する説明会  
第24回豊中ボランティアフェスティバル
- 20日 関西若手議員の会合同研修会
- 21日 子ども施設と地域との共生シンポジウム
- 22日 予算内示会 ※
- 24日 3月定例会 本会議 ※
- 26日 第4回子育て応援フェスタキッズランド庄内
- 27日 3月定例会現地視察 ※  
「ぐーてん子ども食堂」ボランティア



2017年3月

- 3日 3月定例会 本会議(無所属の会代表質問) ※
- 6日 3月定例会 本会議 ※
- 7日 3月定例会 本会議 ※
- 9日 建設水道常任委員会 傍聴 ※
- 10日 文教常任委員会(神原在籍) ※
- 12日 少年野球豊中大会春季大会開会式
- 13日 環境福祉常任委員会 傍聴 ※
- 14日 豊中市立第11中学校卒業式臨席
- 15日 総務常任委員会 傍聴 ※
- 16日 豊中市立上野小学校卒業式臨席
- 18日 うえの歩こう会
- 19日 消防音楽隊フェスティバル
- 23日 3月定例会 本会議 ※
- 25日 豊中豊友連合・隠岐の島町親善交流式典
- 27日 青少年問題協議会 ※
- 30日 関西若手議員の会役員会



豊中の未来を描こう！！

かんばらこういちらう  
神原宏一郎の  
つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

3期目も  
折り返しを  
迎えました

豊中市議会議員  
無所属

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

3月定例会・代表質問と答弁

- ① 自転車に関する諸課題の解消に向けて、安全・安心、快適な道路空間を！！
- Q. 自転車通行空間の整備路線の拡大予定は？
- A. 来年度、『自転車通行空間ネットワーク計画』を策定予定。現時点では、整備路線延長や予算等は未定。
- Q. 放置自転車対策に効果のある固定式駐輪機の設置で考慮すべき課題は？豊中駅前交番付近やアザール桃山台周辺などは早急な対策が必要ではないか？
- A. 固定式駐輪機は、相当広い歩道で、採算上40～50台以上設置出来る必要があるが、今後も設置を進めていきたい。現在、豊中駅前人工広場のデッキ下への整備を進めている一方、アザール桃山台周辺は、設置が難しいため、アザールの駐輪場に収容できるよう、働きかけていく。
- ② 屋外での完全分煙化について、嫌煙家・愛煙家が気分よく共生するために！！
- Q. 受動喫煙防止及び美化推進の観点から、市内全ての駅周辺での路上喫煙禁止区域の指定や、公園等での分煙化を積極的に、屋外での分煙化をより一層進めるべきではないか？
- A. 現段階では3駅(豊中駅・千里中央駅・庄内駅)以外の駅への路上喫煙禁止区域拡大は考えていない。一方、本年4月から、ふれあい緑地の大型複合遊具がある広場の一部を試行的に分煙化する予定。
- ③ 救急車の出動要請の現状について、救命力世界一宣言に恥じない体制を！！
- Q. 豊中市の救急体制及び二二二救急搬送者数と軽症者の緊急搬送者数の推移は？
- A. 平成26年の搬送者数18430人、軽症は11078人、平成27年の搬送者数19165人、軽症は11523人、平成28年の搬送者数19780人、軽症は12166人。
- ④ 文化芸術センターの諸課題について、問題の先送りは許さない！！
- Q. 大ホールや小ホール客席の階段に手すりがない、二重の扉が重すぎて開けられないなどの課題を市民から伺っているが、改善する意思はあるのか？
- A. 内容により、施設の構造上困難なものもあるが、利用者の安全確保の観点から随時対応を行っていく。
- Q. 市は約30年前から270点もの美術品を約1億円かけて購入し、市民からも500点以上の寄贈を受けてきた。さらに、それらを平成元年から毎年約500万円、総額約1.5億円かけて大阪市内の倉庫を借りて保管してきた。所蔵美術品の鑑定や選別はいつ実施し、大阪市内の倉庫はいつまで借り続けるのか
- A. 来年度、大学や美術館などの専門家に個々の作品のもつ価値や特性について意見を聞く。一般的に収蔵庫は、コンクリートから発生するアルカリ性物質が作品の腐食に結びつく懸念から、2年程度の枯らし期間が必要で期間経過後、数値に問題がなければ、平成30年秋を目処に文化芸術センターに移送する。
- ⑤ 部活動の長時間拘束の実態について、ノー残業デーの早期実施を！！
- Q. 生徒のスポーツ障害やバーンアウトの予防、バランスのとれた生活の確保、教職員の時間外労働の抑制などを目的に、適切な休養日の確保を義務付け、行き過ぎた部活動の抑制に努めるべきではないか？
- A. 適切な休養や規則正しい生活が、けがの防止や効率的な活動に繋がるものと考えている。また、教職員にとっても休養日を設けることで、長時間勤務の縮減に繋がると認識している。部活動の休養日に関する検討を行い、ノー残業デーの実施に向けて進めていきたい。

収支報告

2017年1月～3月分

収入	
議員報酬(注1)	¥1,923,000
合計	¥1,923,000
支出	
会派会費	¥30,000
所得税	¥161,679
議員団費	¥9,525
事務所費用へ	¥900,000
生活費	¥821,796
合計	¥1,923,000

(注1) クリーンランド議会含む  
(注2) イベント参加費・カンパなど  
(注3) 勉強会参加費など

神原事務所 2017年1月～3月分

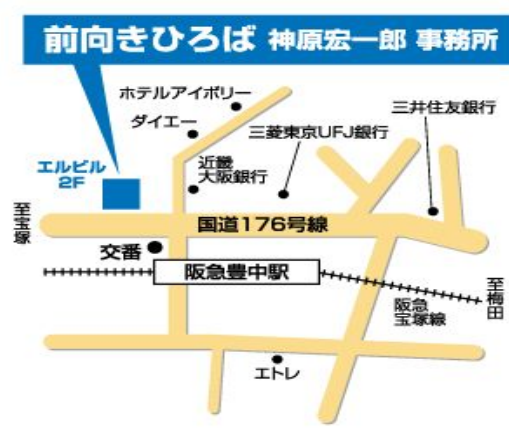
収入	
前月繰越残高	¥1,987,973
神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
その他(注2)	¥13,000
合計(1)	¥2,900,973
支出	
家賃費(イベント会場含)	¥222,200
光熱費	¥19,166
通信費	¥23,011
印刷費	¥102,660
備品費	¥0
消耗品費	¥15,603
交通費	¥0
人件費	¥423,500
その他(注3)	¥281,787
合計(2)	¥1,087,927
次月繰越(1)-(2)	¥1,813,046

インフォメーション

明日への架け橋  
(前向きサロン)

日時: 4月29日(土)  
午前: 10時～12時  
場所: 堀田会館2階特別室  
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)  
参加費: 無料  
主催: 前向きひろば  
お問合わせは 06-6854-5664 まで

参加者みんなで情報共有・意見交換出来ればと思っています。  
気軽にご参加下さい！！



発行元 無所属の会(神原所属会派)  
〒561-8501 豊中市中桜塚 3-1-1 ☎6858-2525(代表)

神原宏一郎事務所(前向きひろば)  
〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階  
TEL&FAX: 6854-5664  
平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。  
young\_spiritjp@yahoo.co.jp  
http://www.geocities.jp/positive\_square/  
※この通信物は、政務活動費を使用し発行しています。



# ◆代表質問に込めた神原の思い◆



## ＜屋外での完全分煙化について＞

～駅周辺や公園は徹底して分煙化を～

地域住民の要望を踏まえて子どもの安全面や受動喫煙による健康被害を考慮して、4月からふれあい緑地の一部が禁煙化される。市として、より一層、健康増進や子ども等への安全対策の観点で、屋外における分煙化を進めるべき！！  
特に、駅周辺の路上喫煙禁止区域の指定拡大や公園の分煙化に積極的に取り組むべき！！

## ＜文化芸術センターの諸課題について＞

～所蔵美術品の選別を～

これまで評価基準があいまいで選別が困難だった所蔵美術品は、早急に明確な評価基準を作り、厳格に選別し、基準以下のものは処分すべき！！

～客席への手すりの設置を～

ホール客席の階段の高低差が大きく、手すりの設置など高齢者や足の不自由な方に対して、可能な限りの配慮を検討すべき！！

## ＜救急車の適正利用について＞

～高度な救命力環境の堅持を～

救急搬送者数は増加傾向で年間約**2万人**。不急の出動を減らし、効率的な運用につなげることを目的に、必要性が低い救急車の利用実態の調査や利用抑制策等を、国の動向を注視し、適切に対応して欲しい。

## ＜自転車の諸課題の解消について＞

～走行しやすい自転車通行帯を～

自転車通行帯の整備を進めるとともに、通行帯上の違法駐車対策を強化し、自転車通行帯を走行しやすくすべき！！また、特に歩行者から不安や不満の声が多い高校生の歩道上の自転車通行について、市内の高校に協力を求め、歩行者優先の意識啓発と徐行運転の徹底を図るべき！！

～放置自転車対策に1億円は高すぎる～

固定式駐輪機の設置は今後も進めて欲しい。放置自転車の対策費用は減少傾向にあるが、未だに年間1億円以上の税金が投入されており、より一層の経費削減にも力を入れるべき！！

## ＜部活動の長時間拘束の実態について＞

～ノークラブデーの早期実現を～

豊中市の部活動の実態として、平日は2時間弱、土日は約3時間運動部活動を行っている。これは、あくまで平均値であり、平均値を大幅に上回っているクラブもあるはず。生徒の健康の保持増進や教職員の長時間勤務の縮減並びにワークライフバランスの確立に向けて、教育委員会として部活動の休養日に関する指針を作成し、ノークラブデーを早急に実施するべき！！

他にも会派として、様々な質問・提案をしました！！

# ◆その他の代表質問◆

## ＜子ども見守りカメラの設置状況は？＞

～事業が大幅に遅れている！！～

Q. 平成28年度からの2か年で全小学校区に1230台を設置する計画だったが、進捗状況は？  
A. 年度内に600台の設置を予定していたが納品・設置することが困難で、171台の設置となった。設置できなかったカメラは、9月までには設置し、平成29年度分についても、年度末までに設置工事を完了できるよう進めていく。

(意見・要望)

地域格差が生じないよう、平成29年度末には、全ての設置を完了できるよう尽力して欲しい。

## ＜産後ケアの充実について＞

～～

Q. 産後うつ予防等を図る観点から、産後初期の母子に対する支援強化として、施設での宿泊型サービスを実施される予定だが詳細は？

A. 産後に家族等から援助を受けられず育児不安のある産婦や、心身のケアや育児サポート等を必要とする乳児とその母親を対象に宿泊または日帰りでの休養の機会を提供すると共に、育児手法の指導、食事の提供を医療機関に委託して行う。

(意見・要望)

産前から産後まで、安心して子育てができる多様なニーズに対応した支援体制の構築に努めて欲しい。

## ＜高齢者のバス交通＞

～アクセス性の高いまちづくりを！！～

Q. 老人福祉センターは民間委託され介護予防センターとなるが、送迎バスはどうか？センター送迎のためだけでなく、運行路線の見直しや停留場の増設は出来ないか？

A. 今後は委託業者により運行する予定。バスはセンターとの周辺地域間や各センター間を結ぶ経路を運行しており、市内を網羅した約80か所に停留所を設けており、停留所の増設は困難。

(意見・要望)

センターのバスは、センター利用者の入浴ニーズにしか応えておらず、より多くの高齢者の移動手段として利用されるよう、運行形態の見直しや路線拡大を検討して欲しい。

## ＜国有地の払い下げについて＞

～野田中央公園の用地取得の経緯は？～

Q. 国から払下げを受けて、整備した野田中央公園の用地取得の詳細な経緯は？

A. 当初、近隣公園を整備したい思いはあったが、国から、市が買い受けなければ一般に売却する旨の通知がなされたため、財政状況を勘案して平成22年3月に当該用地のみ購入し、災害時の広域避難地として活用できる公園として整備した。

用地の金額は約**14.2億円**だったが、国から約14億円の補助金を受け、市の負担は**2100万円**。加えて、約2300万円を土壌汚染対策費用として、別途受けた。尚、西側の国有地(現森友学園所有地)は、国から市に買受の意思確認があったが、当時の財政状況等を勘案し用地所得は断念した。

Q. 森友学園が10万円/m<sup>2</sup>で用地取得した一方、豊中市の取得単価は15万円/m<sup>2</sup>。市はどんな鑑定を行ったのか？土地購入時点では、地下埋設物の存在を知らなかったのか？

A. 鑑定は不動産鑑定士に依頼し、標準地価を17.9万円と決定。これに当該地の規模や形状等の要因を加味し、評価額を15万円/m<sup>2</sup>と決定。地下埋設物については、土地利用履歴調査の結果からも、その存在を認識していなかった。

(意見・要望)

野田中央公園が将来、仮に開発される場合、市は莫大な廃棄物処理費用が必要になるが、国に対し、瑕疵担保責任を求めていくべき！！

## ＜第2学校給食センターについて＞

～整備予定地から産業廃棄物が・・・～

Q. 整備予定地から想定外の埋設物が見つかり、総額約14.3億円もの対策費用を見込まれているが、これまでの経緯は？

A. 新関西国際航空株式会社から約7.7億円で購入し、地盤調査をした際、無数の産業廃棄物が出土した。現在の用地所有者は豊中市であり、市が撤去せざるを得ない。

Q. 当該地は空港騒音対策の移転補償跡地で、新関西国際空港株式会社が設立された際、国から現物出資として新会社へ引き渡されたものであり、国が廃棄物を処理すべきだったはず。処理費用の負担を国に求めるべきではないか？

A. 処理費用については、新関西国際空港株式会社に対し、瑕疵担保責任を問うべきであり、協議の中で、国にも適切に対応するよう要望していく。

(意見・要望)

国に道義的責任(費用負担)を果たすよう、全力で働きかけるべき！！また、原田学校給食センターの老朽化は著しく、あらゆる手法を検討し、第2学校給食センターの早期完成を目指して欲しい。

## ＜森友学園の取得用地について＞

～土壌汚染は？産業廃棄物は？～

Q. 当該地の過去の土地利用履歴、土壌汚染に関する詳細は？さらに産業廃棄物の現状は？

A. 昭和30年頃は田畑や池があり、40年代に木造密集住宅地が形成、昭和49年から航空機騒音対策として、国が土地・建物の買上事業を進め、移転跡地が散在した。その後、土地を区画整理し、穂積菰江線を挟んで東西2か所に国有地が集約された。土壌汚染については、森友学園が汚染土壌を掘削除去し、既に土壌汚染の恐れが無いと認められる土地となった。産業廃棄物については、適正処理するよう指導・監督していく。

(意見・要望)

土壌汚染は解決済みだが、産業廃棄物混じりの土は未処理で、市民の安心・安全のためにも、適正処理に向けて厳格に指導・監督すべき！！また、市民の関心は非常に高く、ホームページ等で積極的に情報提供して欲しい。

「無所属の会」代表質問の全容はホームページをご覧ください。

[http://www.geocities.jp/positive\\_square/](http://www.geocities.jp/positive_square/)

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールアドレス：young\_spiritjp@yahoo.co.jp

